

講習申込フォーム（様式10-1、10-1付）

1. このフォームは、登録送電線工事基幹技能者・第1回認定講習ににおける

- ・「講習受講申込書」（様式10-1）
- ・「保有資格確認一覧表」（様式10-1付）として使用します。

認定講習の受講申込みをされる方は、このフォームから申込みください。

2. 申込書受付後、受講申込書類一式を登録メールアドレスにお送りします。

- ・実務経験証明書（様式10-2）Excelファイル他
- ・資格証明証写しの貼付け台紙（様式10-3）
- ・受講料払込証明の貼付け台紙（様式10-4）

これらは、送研ホームページにも掲載しています。

3. その他

・メールアドレスは、個人専用のメールアドレス（会社が配布した個人アドレス、私的な個人アドレス等）を

登録してください。複数人で共有するアドレスは使用できません。

- ・講習のうち講義を12時間受講した者のみが、試験の受験要件を満たします。
 - ・複数の受講者でメールアドレスを共有した場合、12時間の講義を受講した方を特定できません。
- ⇒よってメールアドレスの共有者には、テストセンターでの試験を辞退いただく措置を検討します。

4. 入力にあたっての留意事項

受講できる建設工事の種類（建設業種の区分）は

- ・「電気工事（電気工事業）」
- ・「とび・土工・コンクリート工事（とび・土工工事業）」です。

建設工事の種類、1種類につき、実務経験10年以上・職長経験3年以上が必要です。

- ・2種類を同時に受講申込する場合、2種類の実務経験が重複することはできません。
- ・職長経験は、労働安全衛生法第60条による建設業の職長教育修了後の経験であることが必要です。

・本申込書フォームにより、入手した個人情報は、認定講習手続きの外には使用いたしません。

最初に登録メールアドレスを入力ください

***必須**

1. 受講申込日 *

システムカレンダーで入力ください

例: 2019年1月7日

受講者の本人情報

受講者本人について記入ください

2. 氏名（漢字） *

例：岸田 文雄（苗字と名前の間を1字空けてください）

3. 氏名（カタカナ） *

例：キシダ フミオ（苗字と名前の間を1字空けてください）

4. 生年月日 *

システムカレンダーで入力ください

例: 2019 年 1 月 7 日

5. 住所（郵便番号） *

例：101-0047

6. 住所（都道府県）*

お住いの都道府県を選択ください

1つだけマークしてください。

- 北海道
- 青森県
- 岩手県
- 宮城県
- 秋田県
- 山形県
- 福島県
- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 長野県
- 富山県
- 石川県
- 福井県
- 山梨県
- 新潟県
- 岐阜県
- 静岡県
- 愛知県
- 三重県
- 滋賀県
- 京都府
- 大阪府
- 兵庫県
- 奈良県
- 和歌山県
- 鳥取県
- 島根県
- 岡山県
- 広島県
- 山口県

- 徳島県
- 香川県
- 愛媛県
- 高知県
- 福岡県
- 佐賀県
- 長崎県
- 熊本県
- 大分県
- 宮崎県
- 鹿児島県
- 沖縄県

7. 住所（市町村・丁目・番・号）*

例：千代田区内神田2-3-6

8. 住所（マンション名・部屋番号）

例：楓マンション・400号室

9. 電話番号*

例：080-3253-6210（個人と連絡が取れる電話をお願いします）

受講者の勤務先情報

受講者の勤務先について記入ください

10. 所属会社（会社名）*

例：株式会社 ○○電工

11. 所属部署（本社・支社・事業所）

例：本社 工務部, ○○支社, ○○営業所 など

12. 所属部署の住所（郵便番号） *

例：101-0047

13. 所属部署の住所（都道府県）*

お住いの都道府県を選択ください

1つだけマークしてください。

- 北海道
- 青森県
- 岩手県
- 宮城県
- 秋田県
- 山形県
- 福島県
- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 長野県
- 富山県
- 石川県
- 福井県
- 山梨県
- 新潟県
- 岐阜県
- 静岡県
- 愛知県
- 三重県
- 滋賀県
- 京都府
- 大阪府
- 兵庫県
- 奈良県
- 和歌山県
- 鳥取県
- 島根県
- 岡山県
- 広島県
- 山口県

- 徳島県
- 香川県
- 愛媛県
- 高知県
- 福岡県
- 佐賀県
- 長崎県
- 熊本県
- 大分県
- 宮崎県
- 鹿児島県
- 沖縄県

14. 所属部署の住所（市町村・丁目・番地・号）*

例：千代田区内神田2-3-6

15. 所属部署の住所（マンション名・部屋番号）

例：楓マンション・400号室

16. 所属部署の電話番号*

例：03-3253-6200

受講申込する建設業種の区分

申込みする建設業種の区分を記載ください

17. 受講申込する建設業種の区分 *

「電気工事業」「とび・土工工事業」とも、10年以上の実務経験と3年以上の職長経験が必須です。

1つだけマークしてください。

- 「電気工事業」
- 「とび・土工工事業」
- 「電気工事業」と「とび・土工工事業」

講習用テキストの郵送場所

受講認定後に講習テキストを郵送します。郵送先を指定ください

18. 講習テキストの郵送先 *

共通テキスト（本）と講習テキスト（印刷物）を6月末までに受講者の指定住所に郵送します。

1つだけマークしてください。

- 自宅住所 質問 24 にスキップします
- 勤務先住所 質問 24 にスキップします
- 上記以外の郵送先を指定する

テキストを郵送する指定場所（所在地）

自宅・勤務先以外の場所に、講習テキストを郵送する場合の住所を記載ください。

19. テキストを郵送する指定場所の郵便番号 *

例：101-0047

20. テキストを郵送する指定場所の都道府県 *

郵送先の都道府県を選択ください

1つだけマークしてください。

- 北海道
- 青森県
- 岩手県
- 宮城県
- 秋田県
- 山形県
- 福島県
- 茨城県
- 栃木県
- 群馬県
- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 長野県
- 富山県
- 石川県
- 福井県
- 山梨県
- 新潟県
- 岐阜県
- 静岡県
- 愛知県
- 三重県
- 滋賀県
- 京都府
- 大阪府
- 兵庫県
- 奈良県
- 和歌山県
- 鳥取県
- 島根県
- 岡山県
- 広島県
- 山口県

- 徳島県
- 香川県
- 愛媛県
- 高知県
- 福岡県
- 佐賀県
- 長崎県
- 熊本県
- 大分県
- 宮崎県
- 鹿児島県
- 沖縄県

21. テキストを郵送する指定場所の住所 *
（市町村・丁目・番・号）
例：千代田区内神田2-3-6

22. テキストを郵送する指定場所の住所（マンション等）
例：楓マンション・201号室

23. テキストを郵送する指定場所の電話番号 *
例：03-3253-6200

保有資格確認一覧（様式10-1付）

保有資格の種類と資格取得年月日を記載ください

24. 労働安全衛生法第60条に定める職長教育（建設業）の修了年月日 *
職長教育又は職長教育・安全衛生責任者教育

例: 2019年1月7日

認定講習の受講資格の確認

- イ.施工管理技士資格保有の有無
- ロ.安全優良厚生労働大臣顕彰受賞の有無
- ハ.必須4資格を保有、かつ選択1資格を保有していること
のいずれか一つを満足する必要があります

25. 施工管理技士の資格保有の有無 *

資格保有の有無を選択ください

1つだけマークしてください。

- 施工管理技士資格を保有 質問 26 にスキップします
- 施工管理技士資格はない 質問 31 にスキップします

講習の受講資格の確認（施工管理技士）

保有する施工管理技士の種類と取得年月日を記入ください

26. 施工管理技士資格を保有している。 *

保有資格に☑を入れてください

当てはまるものをすべて選択してください。

- 電気工事施工管理技士（1級）
- 電気工事施工管理技士（2級）
- 土木施工管理技士（1級）
- 土木施工管理技士（2級）

27. 資格の取得年月日

1級電気工事施工管理技士

例: 2019年1月7日

28. 資格の取得年月日

2級電気工事施工管理技士

例: 2019年1月7日

29. 資格の取得年月日

1級土木施工管理技士

例: 2019年1月7日

30. 資格の取得年月日
2級土木施工管理技士

例: 2019年1月7日

講習の受講資格の確認（安全優良職長厚生労働大臣顕彰）

安全優良職長厚生労働大臣顕彰の受賞の有無、および顕彰者の受賞年月日

31. 安全優良厚生労働大臣顕彰の有無 *

1つだけマークしてください。

- 安全優良厚生労働大臣顕彰を受賞
 顕彰は受けていない 質問 33 にスキップします

32. 顕彰の受賞年月日
安全優良厚生労働大臣顕彰

例: 2019年1月7日

講習の受講資格の確認（保有が必須の4資格）

必須4資格の取得年月日を記入ください

33. 特別高圧電気取扱者特別教育 *
システムカレンダーで入力ください

例: 2019年1月7日

34. 玉掛け技能講習 *
システムカレンダーで入力ください

例: 2019年1月7日

- 35。 小型移動式クレーン運転技能講習（又は免許）＊
システムカレンダーで入力ください

例: 2019年1月7日

- 36。 送電線作業用フルハーネス型墜落防止用器具特別教育＊
システムカレンダーで入力ください

例: 2019年1月7日

講習の受講資格の確認（いずれか1資格の保有）

保有する資格の取得年月日を記入ください

- 37。 地山の掘削及び土止め支保工作業主任者（技能講習）
システムカレンダーで入力ください

例: 2019年1月7日

- 38。 足場の組立て等作業主任者（技能講習）
システムカレンダーで入力ください

例: 2019年1月7日

- 39。 建築物の鉄骨の組立作業主任者（技能講習）
システムカレンダーで入力ください

例: 2019年1月7日

講習の受講資格ではありませんので回答は自由です。（参考資格）送電線建設技術研究会の認定資格「作業班長資格」について

保有する作業班長資格の取得年月日を入力ください

- 40。 作業班長（職種：基礎）
システムカレンダーで入力ください

例: 2019年1月7日

41. 作業班長（職種：組立）
システムカレンダーで入力ください

例: 2019年1月7日

42. 作業班長（職種：架線）
システムカレンダーで入力ください

例: 2019年1月7日

参考質問：講習申込フォームの入力者について

43. 申込フォームを記入されたあなたの受講申込者との関係をお聞かせください。*

1つだけマークしてください。

- 受講者本人
- 所属会社の上司
- 所属会社の同僚
- 元請会社関係者
- その他: _____

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

